

令和 6 年度地域公共交通計画の評価結果について

# 春日井市地域公共交通会議 (春日井市)

平成27年 4 月 1 日設置

令和 3 年 1 月 春日井市地域公共交通計画策定

令和 7 年 2 月 令和 6 年度 評価結果作成

## 特長

- ・ 鉄道や路線バスなどの利便性の高い公共交通  
→ 4路線の鉄道や路線バス、かすがいシティバス（コミュニティバス）
- ・ 名古屋圏を代表する住宅都市  
→ 名古屋市を經由した広域の移動、都市間をまたぐ通勤通学

## 課題

- ・ 人口減少や高齢化の進行  
→ 鉄道駅周辺等で都市機能を集積させ、多くの人でにぎわうまちづくり  
→ まちづくりを支える交通サービスの提供
- ・ 市の継続的な発展  
→ 子育て世代から定住の場として選んでもらえるような魅力の創造  
→ 自家用車を過度に使わなくても快適に暮らせる都市の構築

### 基本理念

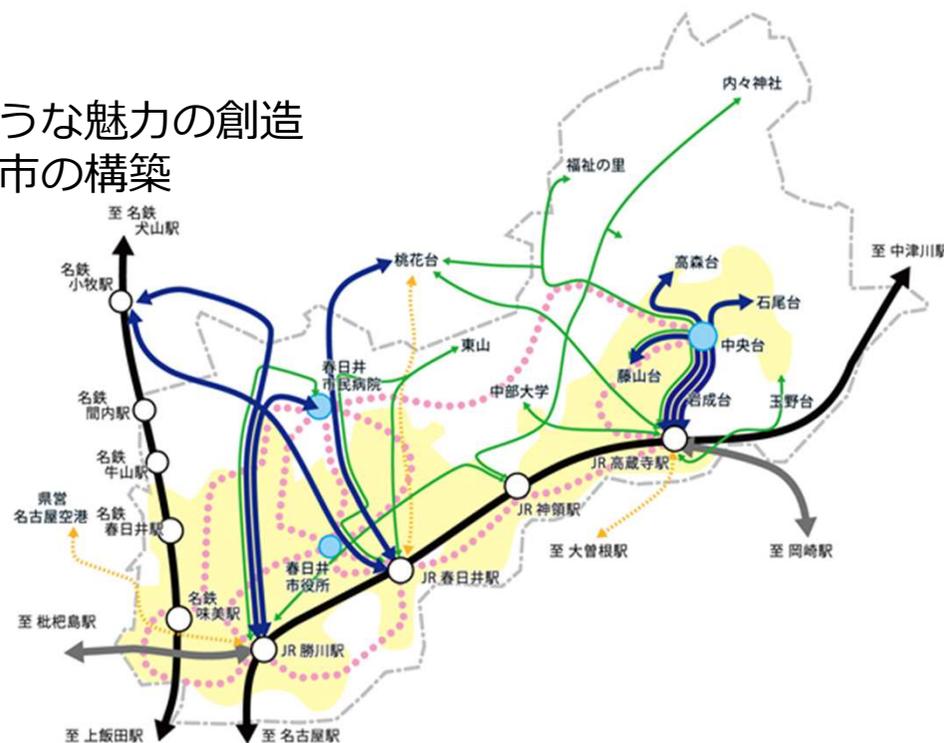
**心地よくつながる公共交通網**  
～より暮らしやすい“ライフタウン”春日井へ～

### 基本方針

**目標 1**  
鉄道とバスによる利便性の高い公共交通網の形成

**目標 2**  
多様な交通の組み合わせによる市民の移動手段の確保

**目標 3**  
みんなで支える公共交通の体制づくり



	基幹路線		都市間連絡バス路線
	準基幹路線		地域生活バス路線
	基幹的なバス路線		主な駅
	地域間連絡バス路線		主なバス停
	居住誘導区域		



### 3.【Check】計画の目標の達成状況とその理由についての考察

評価指標		計画策定時	R7年度目標値	R5評価	R6評価	考察
乗降客数3,000人/日以上の駅のバリアフリー化率	%	66	100	83	83	名鉄春日井駅の整備で100%になる
市内バスの年間利用者数	千人	5,403	5,414	4,543 (R4実績)	4,853 (R5実績)	新型コロナウイルスの収束により利用者増加 R4評価と比較して7%上昇
公共交通の人口カバー率	%	93	95	94	94	R5年度ネオポリス地区、かすが台地区の新規路線開始により上昇
公共交通の高齢者人口カバー率	%	83	85	87	87	R5年度ネオポリス地区、かすが台地区の新規路線開始により上昇
シティバスの収支率	%	23	23	14.1 (R4実績)	15.7 (R5実績)	新型コロナウイルスの収束により利用者増加 北部オンデマンドバス運行経費の発生 かすがいシティバス人件費増加
交通の利便に対する満足度	5点満点	2.53	2.80	2.86 (R3調査)	2.86 (R3調査)	R3市民意識調査実施 5点満点の平均値を計測 目標達成
地域に即した新しい移動手段の実施数	件	0	5	2	2	R3年度北部オンデマンドバス R4年度石尾台ゆっくりカート 運行開始
バスを利用した市民の割合	%	28	31	-	-	アンケート調査未実施 令和7年度実施予定
バスを利用した高齢者の割合	%	29	35	-	-	アンケート調査未実施 令和7年度実施予定

## 取組 1

＜市内バスの年間利用者及びシティバスの収支率の増加＞

### ●モビリティ・マネジメント事業の実施

- 令和4年度から、公共交通の利用を促すモビリティ・マネジメント事業を継続的に実施
- より多くの市民の皆さまに公共交通を利用してもらうため「1日限定！路線バス無料デー」を実施したほか、公共交通を使ったおでかけ先を提案する情報紙  
「move！かすがい vol.3」の発行、子どもに対してバスの乗降体験や死角について学ぶ機会を創出するため、「わいわいカーニバル」への出展など多様な事業を展開
- 情報紙では、季節に即したおでかけ先を提案するとともに、公共交通の現状に関する情報提供やバス運転士不足解消のため、バス運転士の仕事紹介も掲載



## 取組 2

＜地域に即した新しい移動手段の実施数の向上＞

### ●タクシーの効率的な活用を目指した共同配車システム実証実験

- 春日井市内のタクシー事業者と連携し、クラウド上にタクシーの共同配車システムを構築することで効率的な配車を検証
- 愛知県スマートシティモデル事業に選定
- 実証実験期間は、令和7年2月3日(月)～同年3月14日(金)  
(当日配車2/3～3/14 予約配車3/3～3/14)
- 運行時間は午前9時から午後2時まで、利用料金は走行距離に応じたメーター運賃、利用可能範囲は発着が春日井市内のみ



